



Press Information
<お知らせ>

VPR05-002
2005年1月11日(火)
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン、5年連続「輸入車ブランドNo.1」達成 ゴルフ シリーズは、輸入車モデル別販売台数で11年連続 No.1¹

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉、本社:愛知県豊橋市)が集計した2004年暦年(1~12)のフォルクスワーゲン国内乗用車登録台数が55,380台(対前年同期比99%)となり、5年連続して「輸入車ブランドNo.1」となりました。また、人気モデルの「ゴルフ」シリーズは、1994年から11年連続して輸入車モデル別販売台数No.1の自己記録を更新し続けています。

昨年の日本の輸入車市場は、各社の新車攻勢にもかかわらず対前年比 2%となる約 27 万台超となりましたが、フォルクスワーゲンでは 4 月に 7 人乗りのコンパクトミニバン「ゴルフ トゥーラン」、6 月には 6 年ぶりのフルモデルチェンジとなる「ゴルフ」を導入するなど、同ブランドのコアモデルを刷新・拡大し、同時に魅力的な限定車や低金利施策を実施したことなども奏効して、マーケットシェアは 23.1%に向上し、登録実績もほぼ前年レベルを維持することができました。

¹ VGJ調べ。ゴルフ シリーズにはハッチバック、ワゴン、2004年については、ゴルフ トゥーランを含む。JAIAでは2003年度からモデル別販売台数ランキングを公表。今年で2年連続と発表しています。

【2004年(暦年) VWのトピックス】

「ゴルフ」「ゴルフ トゥーラン」が、「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー 2004 2005」を受賞

主な受賞の理由として、「1974年以来、連綿と作り続けられることにより、いつの時代においても世界を代表し、あるいは手本となってきた伝統や歴史を大切にしつつも、現代のテクノロジー、市場のニーズに見事に対応し、5世代目になっても独自の魅力を守り通し、すべての要素を高いレベルで達成した小型車」とであると、日本を代表する多くのモータージャーナリストから高い評価をいただきました。

7人乗りコンパクト ミニバン「ゴルフ トゥーラン」で、日本のミニバン市場に新規参入

日本の自動車ビジネスの主流であるミニバン セグメントに初参入した「ゴルフ トゥーラン」は、発売以来好調な販売に支えられ、'04年(1~12)目標の3,600台を上回る4,000台超が登録され、輸入ミニバンNo.1となりました。

ゴルフ シリーズは、輸入車ブランド別販売台数で11年連続No.1

新たなベンチマーク モデルである「ゴルフ」の投入により、ゴルフ シリーズは11年連続して自己記録を更新することができました。今年では次なる12年目の更新を目指して、より一層の販売強化を行って参ります。

積極的な店舗のリニューアル・リロケーション(移転)が行われたディーラーネットワーク

輸入車最大のディーラーネットワーク(2005.1.1現在:全国243店舗)は、現在、フォルクスワーゲンの世界基準である最新のCIによる店舗のリニューアル・リロケーションを行っており、現在までに約40拠点が新しいCIに準拠しています。フォルクスワーゲンは今後も引き続き、全国の販売店のリニューアル・リロケーションを進め、販売体制を強化して参ります。

フォルクスワーゲンでは、本年も「ゴルフGTI」をはじめとする魅力的なモデルの投入と積極的な販売戦略で、お客様から選んでいただける「輸入車No.1ブランド」の維持とその記録の更新に注力して参ります。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

ガストナー tel. 03-5575-7364、池畑 tel. 03-5575-7347、中島 tel. 03-5575-7360 vw-pr@vgj.co.jp
<http://www.volkswagen-press.jp> (プレス専用サイト:未登録の方は下記新規登録用 URL から登録してください。)
http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp (登録 URL)

お客様お問い合わせ先

フォルクスワーゲン カスタマー センター tel. 0070-800-551133